

導電性接着剤(iCAS)フォーラム in 関西

[開催概要]：この事業は、平成17年度からNEDO「高温鉛はんだ代替技術開発」プロジェクトから始まり、高温鉛はんだ代替として低温実装高温耐熱性のある「導電性接着剤」を一つのターゲットとして開発を進める事業として、実装信頼性の標準的評価方法の開発を進めてきたものです。平成23年度より経済産業省の受託事業「導電性接着剤に関する標準化」事業を主催両団体にて受け、導電性接着剤実装技術標準化委員会を設置し、国際規格(ISO)原案作成・提案を目的に、必要に応じた実証実験によるデータ収集・分析、また、調査事業を実施して参りました。

本年度の成果としては、9件申請中のISO規格の内8件の規格案が国際会議の場で承認され近日制定される運びとなりました。残1件の規格も1月にDISの国際手続きが終わり、最終段階への手続き中です。

導電性接着剤実装技術標準化委員会では、国際標準化の推進にあたり、情報を発信を行うことも必須であると考え、東京での成果報告会に加え、この研究成果をより多くの方々に知って頂くために、情報発信の場として、昨年に引き続き、下記の通り、大阪での成果報告会の場を設定いたしました。是非とも幅広い分野の方々に聴講いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、受託事業の成果報告であります本フォーラム終了後に、別途、導電性接着剤研究テーマを更に深掘りし、特化した講演会を有料にて開催する予定です。詳細は、当協会ホームページの「導電性接着剤に関する最新技術セミナー」をご覧ください。

[開催日時]：平成25年3月11日(月) 10:00~12:00(開場9:45)

[場 所]：ニューオーサカホテル「金剛の間」

住 所：大阪府大阪市淀川区西中島5-4-10 TEL：06-6305-2345(代表)

アクセス：<http://www.newosakahotel.com/access/index.html>

[定 員]：50名

[参加費]：無料

[主 催]：導電性接着剤実装技術標準化委員会

(一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)・一般財団法人日本電子部品信頼性センター(RCJ))

[受講申込]：事前登録制を取っておりますので、こちらより「[申込書](#)」をダウンロードして、メールまたは、FAXにて3月6日(水)迄にお申し込み下さい。

尚、事前登録制ですので、定員に達しましたら受付を閉めさせていただきますことご了承願います。

[問合せ先]：一般社団法人電子情報技術産業協会

コンシューマ・プロダクト部 企画グループ担当：櫻井、鈴木

E-Mail：ce321@jeita.or.jp

TEL：03-5218-1058 FAX：03-5218-1077

住所：〒101-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5階

[講演スケジュール] :

全体概要報告		
10:00~10:10	平成 24 年度「導電性接着剤に関する標準化」事業 概要 ／iCAS 委員会委員長 大阪大学 菅沼 克昭	
標準試験検討WG 活動報告		
10:10~10:25	iCAS WG 1 (実装プロセス試験) 【講演テーマ】導電性接着剤によるパワーデバイス対応実装技術の検討 ／エスペック(株) 竹内 誠	
10:25~10:40	iCAS WG 2 (材料特性試験) 【講演テーマ】界面抵抗値による硬化挙動の追跡 ／(株)デンソー 新帯 亮	
10:40~10:55	iCAS WG 3 (熱伝導性試験) 【講演テーマ】導電性接着剤の熱伝導率測定法 ／三菱電機(株) 柳浦 聡	
10:55~11:10	iCAS WG 4 (環境試験方法及び条件の検討) 【講演テーマ】導電性接着剤部品実装と短時間信頼性評価の検討 ／(一財)日本電子部品信頼性センター 佐々木 喜七	
11:10~11:20	iCAS WG 5 (規格/標準化) 【講演テーマ】導電性接着剤実装技術の国際標準化規格提案について ／接着剤・接着評価技術研究会(NPO) 小野 昌孝	
大学成果報告 基礎研究・基礎メカニズムの解析		
11:20~11:35	【講演テーマ】導電性接着剤の衝撃せん断強さ試験方法 ／大阪大学 菅沼 克昭	
11:35~11:50	【講演テーマ】分散金属配線の特異な高速信号伝送特性 ／明星大学 大塚 寛治	
全体質疑 <11:50~12:00>		